

デジタルアーカイブシステム Musetheque（ミューズテーク）V4 情報公開 for IPKNOWLEDGE

情報公開機能で行政の透明性と住民サービス向上をアピール

- ・『行政機関の保有する情報の公開に関する法律』（平成13年4月1日施行）で実現方針が示された「国民に開かれた行政」（保有文書についての開示請求権等）
- ・地方自治体においても「知る権利」や「アカウンタビリティ（説明責任）」への対応が求められ、情報公開の必要性はますます高まる傾向に

無理なく効果的な情報公開を始めませんか？

お使いのIPKNOWLEDGE文書管理システム(※1)との標準データ連携により、開示に至る作業負担を抑えながらインターネットでの目録検索(オンライン情報公開)に対応可能

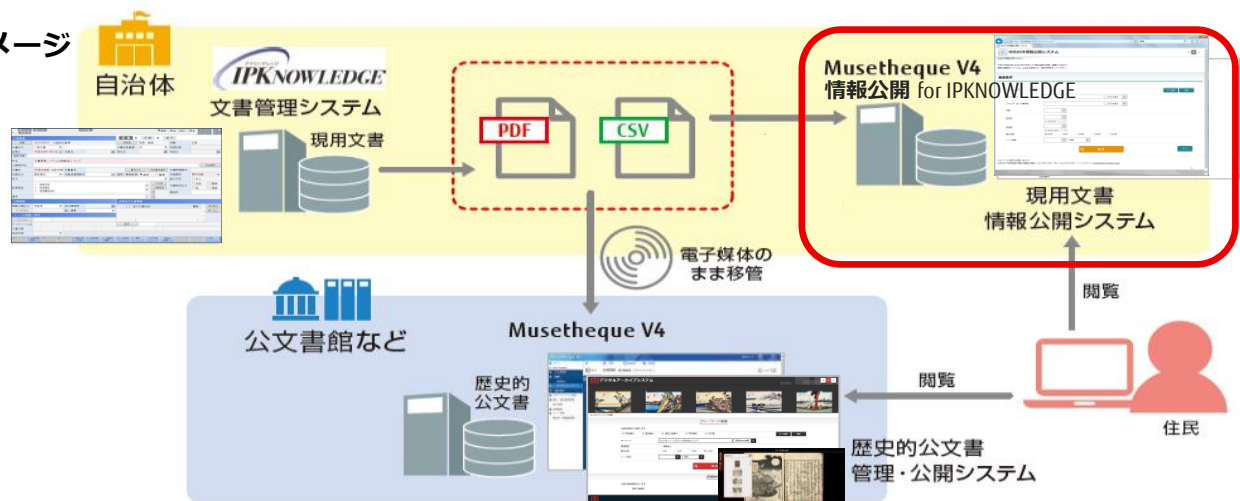
連携によるメリット

自治体様のメリット	<ul style="list-style-type: none"> ・ 行政の透明性をアピールできる ・ 公開への作業が効率化され、工数削減ができる
公文書館(庁舎)様のメリット	<ul style="list-style-type: none"> ・ 将来的な歴史公文書データ移管のきっかけとなる(※2)
職員様のメリット	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公開における手間が効率化される ・ 住民からの問い合わせ件数が減少し、他業務へシフトすることができる
住民のメリット	<ul style="list-style-type: none"> ・ ご自身で文書を探し、行政の実態を知ることができる

(※1)V3L58以上である必要があります。

(※2)歴史的公文書の管理・公開は別製品のMusetheque V4にて可能です。

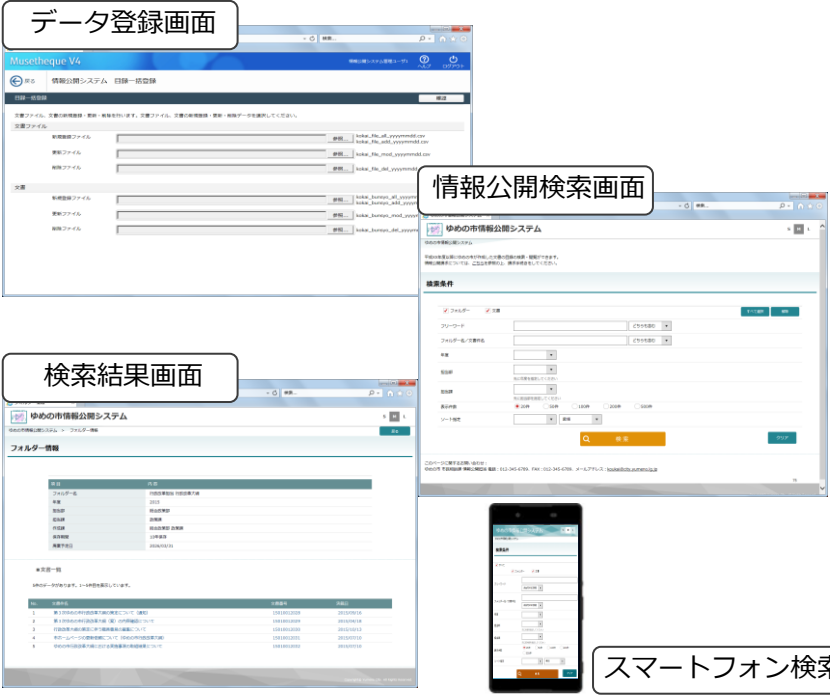
連携イメージ



Musetheque V4 情報公開 for IPKNOWLEDGEの特長

Musetheque V4 情報公開 for IPKNOWLEDGEは、文書管理システムとの連携と住民サービスの向上となる現用文書の情報公開に特化した機能を有しています。また、どなたでも迷わず利用できる操作性で、前提知識がなくても直感的に検索が可能となります。

- 文書管理の出力データをそのまま登録！
- 高速検索エンジンによる即時検索！
- ソート、異体字、類義語(例:斎斉)対応！
- マルチブラウザ対応！
- レスポンスブデザイン(スマートフォン)！
- 詳細なアクセス記録、分析！



Musetheque商品ラインナップ

製品名	システム形態	文書管理連携	特長
Musetheque V4 情報公開 for IPKNOWLEDGE	IaaS オンプレミス	現用文書 (目録のみ)	IPK文書管理システムと連携し、現用文書の情報公開に特化(データ編集機能はなし)
Musetheque V4	IaaS オンプレミス	非現用文書 (歴史的公文書、目録+添付ファイル)	情報公開機能充実、画像・PDF等取扱、データ編集機能、地図システム連携、文書管理連携ほか

内部情報システム「IPKNOWLEDGE」
の情報はコチラ

IPKNOWLEDGE 文書管理

IPKNOWLEDGE 導入事例一覧

今回ご紹介商品

お問い合わせ先

富士通Japan株式会社

富士通Japan お客様総合センター（総合窓口）
0120-835-554
受付時間 9:00～17:30（土・日・祝日・当社指定の休業日を除く）

